

とちぎのこと知ってる？「県の4つのシンボル」

けんぼく

◆ 県木 「トチノキ」 ってどんな木？



◆ 特徴 ◆ ムクロジ科の落葉高木（高さ20～30m）

手のひらを広げたような葉が特徴。秋には「トチの実」と呼ばれる実を結ぶ。絵本「モチモチの木」のモデルはトチノキと言われている。春になると白い花が咲きミツバチが蜜を集めにやってくる。トチノキから採れたハチミツは **とちみつ** と呼ばれる。

◆ 県のシンボル ◆ 環境緑化推進の象徴として1966年6月28日に制定。栃木県では奥日光や塩原温泉周辺の自然環境で群生が見られる。トチの実はトチ餅やトチ団子として加工され栃木県の伝統的な食文化に貢献。特に日光那須地方では郷土料理にその名残がみられる。

しゃべるシンボル登場！！ 「理屈より信念で導く」森の教育哲人



◆ 名前：大久保とちみつ

■ 性格：真面目で教育熱心。口調が重く説教くさいが、根は優しい。古風な価値観。

👄 口ぐせ：「教科書は枕ではないぞ。」
「成績よりも髭が伸びたわ。」
「授業中寝るのは武士の恥。」

💡 名言 & 😊 迷言集

💡 名言：「学びの根🌱は深く、知恵の枝🌱は広く。」
💬 注釈：しっかりと学ぶことで生き抜く力が大きくなる。

💡 名言：「答えより問いを持て。」
💬 注釈：問いが学びの根を深く伸ばす。問いが成長のカギ。

😊 迷言：「学びは時につらく、くるしいが、その先にとちみつ🍯はある。」
💬 注釈：努力は報われる的なことを言ってる。

😊 迷言：「彼は彼。我は我。カレーは辛え🌶️」
💬 注釈：人と自分を比べる必要はない。ただし、人生にスパイス（挑戦）を！